

# 邸宅の趣, 銘木の誇り「プラウド」 —旭川家具とのコラボで新モデルハウスを公開—

一般社団法人北海道林産技術普及協会 専務理事 植杉 雅幸

生きている本物の素材

## SOLID WOOD

昭和木材の家は「無垢」材仕様

心地よい暮らしがしたいと願う

住む人共通の思いがあります。

また、人は木と親しみながら

木に囲まれて暮らしたいと願っています。

そんな二つの願いを叶える

モデルハウスが誕生しました。

103年の歴史を刻む昭和木材(株)は、真摯に木材と向き合い一連の木材利用推進に取り組みを続けています。植林から製材、木材加工、プレカット、設計・施工、アフターメンテナンスという住宅建設全般のプロセスに関わっています。その住宅事業は、20年の実績を積み上げてきました。昭和木材の家といえば無垢材使用で名を馳せていますが、もっと良質な「本物の木の住まい」を提供しようと、木の美術館のような最新モデルハウス「Proud (プラウド)」を旭川家具とのコラボで6月22日から公開します。

木を愛し、木を知り尽くした昭和木材の「プラウド」は、旭川デザインウィーク期間中、旭川家具を限定展示します。木へのこだわりのモデルハウスで、家具と暮らしの提案を実感してください。

このプラウドとはどのようなものかを紹介します。

世界の銘木の一つ、深みのあるブラックウォールナット、道産材のタモ、アフリカ産ブビンガ等の世界の銘木を内装に使用し、しかもすべて無垢を使用した究極の木造住宅であり、「落ち着いた高級感を求める」声に応えています。

間取りは3LDKですが、2階には10帖と6帖のフリースペースを設置し、間仕切りなどを設けることで将来的に5LDKにすることも可能です。33帖の広さを持つ1階リビングには、一部に畳間の小上がりが設けられて「和の空間」を実現しています。さらに1階の階段下には書斎としても使えるフリールームが設けられ、アイデア次第で使い方は無限大です。

断熱はロックウール25㎝と板状断熱材 (PSF) のダブル断熱工法です。女性建築士が女性目線で設計を行っており、効率のいい家事動線や各所に設けられた収納など、暮らしやすさ・使いやすさを追求したアイデアが随所に盛り込まれています。

旭川家具とコラボするモデルハウス「プラウド」の公開は、旭川家具とのコラボ期間6月22(水)~26日(日) その後は、土日の公開となっています。AM10:00~PM5:00。

この機会にぜひ訪れていただき、旭川家具と暮らしの提案をする味わいのある家をご覧ください。



東神楽町ひじり野北1条10丁目

